

平成26年度 事業報告

社会福祉法人 札幌肢体不自由福祉会

社会福祉法人札幌肢体不自由福祉会は平成23年に設立し、第2種社会福祉事業として生活介護事業所「O・H・G(おはぎ)」、居宅介護(重度訪問介護)事業所「ヘルパーステーションDAI-ふく」、及び公益事業として地域共同作業所「ふれあいセンター823」、「ふれあいセンター翔」を運営していましたが、平成25年4月より「ふれあいセンター823」が生活介護事業に移行し「O・H・G(おはぎ)」と一体となって事業を運営しております。

なお、平成27年度に地域共同作業所を生活介護事業に移行するため、生活介護事業所開設準備委員会を設置し協議・検討を重ね、評議員会・理事会での審議を経て、生活介護事業所開設に向けた事業整備を進めてきております。

法人の基本方針及び運営理念に基づいて実施した平成26年度事業の結果について報告します。

1 法人の基本方針

誰もが人として認められ、幸せに生きることができる社会の実現をめざすとともに、地域との結びつきを重視し、利用者及びその家族が地域住民との交流の機会が確保されるよう努めます。

また、事業運営にあたっては、常に福祉サービスを受ける側の立場に立って、個の尊重及び自立支援を基礎に、利用者本位の良質かつ適切な福祉サービスを提供します。

2 運営理念

- (1) 重度障がい児者の尊厳を守るとともに、「利用者本位の運営」を行います。
- (2) 地域の方々との交流を深め、「社会参加の促進」を図ります。
- (3) 重度障がい児者に対する「日常生活の支援」を行います。
- (4) 一般就労が困難な重度障がい児者に対し、「創作的活動の機会」を提供します。
- (5) 当事者団体だからこそできる「思いを形」にします。

【実施事業】

事業名	施設区分	施設種別・施設名	定員
第 二 種 社会福祉 事 業	障害福祉サービス	生活介護事業 O・H・G(おはぎ)	20名
	障害福祉サービス	居宅介護事業 ヘルパーステーション「DAI-ふく」	
	障害福祉サービス	重度訪問介護事業 ヘルパーステーション「DAI-ふく」	
公益事業	地域共同作業所	小規模作業所 ふれあいセンター 翔	10名

3 役員の状況(定数:理事6名、監事2名)改選:平成27年3月24日(任期:平成29年3月24日まで)

役職名	氏名	就任年月日	異動	備考
理事長	山内 まゆみ	平成23年3月25日	重任	NPO法人理事
理事	松坂 優	平成23年3月25日	重任	社会福祉法人理事長
理事	瀧 三紀子	平成23年3月25日	退任	任期満了(利用者家族)
理事	我妻 武	平成27年3月25日	新任	NPO法人理事長、社会福祉法人理事
理事	渡辺 あや子	平成25年10月30日	重任	NPO法人会長
理事	菊地 ひとみ	平成23年8月24日	重任	施設長
理事	落合 正子	平成23年11月28日	退任	任期満了(合同会社代表)
理事	内海 信一郎	平成27年3月25日	新任	事務局長
監事	小野 雅美	平成23年3月25日	重任	社会福祉法人職員
監事	細川 道子	平成23年3月25日	重任	税理士

(役員は平成27年3月31日現在)

4 評議員の状況(定数13名)改選:平成27年3月24日(任期:平成29年3月24日まで)

役職名	氏名	就任年月日	異動	備考
評議員	山内 まゆみ	平成23年3月25日	重任	NPO法人理事
評議員	瀧 三紀子	平成23年3月25日	重任	利用者家族
評議員	松坂 優	平成23年3月25日	重任	社会福祉法人理事長
評議員	八島 昭雄	平成26年1月30日	重任	住職、青少年育成員、町内会顧問
評議員	落合 正子	平成23年11月28日	重任	合同会社代表、NPO法人理事長
評議員	菊地 ひとみ	平成23年8月24日	重任	施設長
評議員	佐京 正義	平成23年3月25日	退任	NPO法人理事
評議員	才野 修広	平成27年3月25日	新任	利用者家族
評議員	宝福 豊	平成25年3月25日	退任	会社員
評議員	武藤 雅人	平成27年3月25日	新任	会社員
評議員	吉田 貫一	平成23年3月25日	重任	会社代表取締役
評議員	我妻 武	平成23年3月25日	重任	NPO法人理事長、社会福祉法人理事
評議員	花田 貴博	平成23年3月25日	重任	有限会社代表
評議員	徳永 瑞穂	平成23年3月25日	重任	NPO法人理事
評議員	渡辺 あや子	平成23年8月24日	重任	NPO法人会長

(評議員は平成27年3月31日現在)

5 理事会の開催状況

回数	開催月日	出席者数	議 題 等
第1回	平成26年5月22日(木)	理事 5名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ①平成25年度決算監事監査報告 ②平成25年度事業報告・決算報告 ③正職員・準職員の給与規程の一部変更 ④非常勤職員の就業規則の一部変更 ⑤中期経営計画の制定 →取り下げ ⑥生活介護事業所開設準備委員会の設置 <p>※⑤以外全て原案どおり承認、可決</p>
第2回	平成26年10月1日(水)	理事 5名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ①生活介護事業所開設準備委員会の設置報告 ②新規生活介護事業所開設場所の選定経過報告 ③新規生活介護事業所の整備事業の決定 ④平成26年度社会福祉事業補正予算(第1号) ⑤新規生活介護事業所改修工事の設計・監理業務に係る契約締結方法の決定 <p>※全て原案どおり承認、可決</p>
第3回	平成26年10月28日 (火)	理事 5名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ①第1・四半期監事監査報告 ②平成26年度上期事業報告 ③準職員給与規程の一部変更 ④非常勤職員就業規則の一部変更 ⑤平成26年度社会福祉事業補正予算(第2号)、公益事業補正予算(第1号) <p>※全て原案どおり承認、可決</p>
第4回	平成26年12月12日 (金)	理事 4名 監事 0名	<ul style="list-style-type: none"> ①新規生活介護事業所の開設場所の選定報告 ②新規生活介護事業所整備計画の変更 ③平成26年度社会福祉事業補正予算(第3号) ⑤新規生活介護事業所改修工事の設計・監理業務に係る契約締結方法の決定 <p>※全て原案どおり承認、可決</p>
第5回	平成27年2月12日(木)	理事 5名 監事 0名	<ul style="list-style-type: none"> ①第2、第3・四半期監事監査報告 ②送迎車両整備に係る2014年度日本財団助成の交付決定及び助成契約、車両売買契約報告 ③新規生活介護事業所改修工事設計及び監理業務の入札結果並びに契約締結報告 ④新規生活介護事業所改修工事の契約締結方法 →取り下げ <p>※④以外全て全て原案どおり承認、可決</p>
第6回	平成27年3月16日(月)	理事 6名 監事 0名	<ul style="list-style-type: none"> ①次期評議員の選出 <p>※原案どおり承認、可決</p>

第7回	平成27年3月16日(月)	理事 5名 監事 0名	<ul style="list-style-type: none"> ①生活介護事業所開設準備委員会(拡大)報告 ②次期理事・監事の選任結果報告 ③新規生活介護事業所改修工事の契約締結方法 ④新規生活介護事業所整備に係る資金借入 ⑤平成26年度社会福祉事業補正予算(第4号) ⑥就業規則・給与規定の一部変更 ⑦平成27年度事業計画・予算 ⑧新理事長の互選 ⇒取り下げ ⑨理事長の職務の代理者の選任 ⇒取り下げ <p>※⑧、⑨以外全て原案どおり承認、可決</p>
第8回	平成27年3月25日(水)	理事 5名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ①長期運営資金の借入報告 ②新理事長の互選 ③理事長の職務の代理者の選任 <p>※全て原案どおり承認、可決 その他、4月1日から生活介護事業所等の運営規定の一部変更について、事前承認を得る</p>

6 評議員会の開催状況

回数	開催月日	出席者数	議 題 等
第1回	平成26年5月22日 (木)	評議員10名 (途中退席2名) 監 事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ①平成25年度決算監事監査報告 ②平成25年度事業報告・決算報告 ③正職員・準職員の給与規程の一部変更 ④非常勤職員の就業規則の一部変更 ⑤中期経営計画の制定 ⇒取り下げ <p>※⑤以外全て原案どおり承認、可決</p>
第2回	平成26年10月1日 (水)	評議員 9名 監 事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ①生活介護事業所開設準備委員会の設置報告 ②新規生活介護事業所開設場所の選定経過報告 ③新規生活介護事業所の整備事業の決定 ④平成26年度社会福祉事業補正予算(第1号) ⑤新規生活介護事業所改修工事の設計・監理業務に係る契約締結方法の決定 <p>※全て原案どおり承認、可決</p>
第3回	平成26年10月28日 (火)	評議員11名 監 事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ①第1・四半期監事監査報告 ②平成26年度上期事業報告 ③準職員給与規程の一部変更 ④非常勤職員就業規則の一部変更 ⑤平成26年度社会福祉事業補正予算(第2号)、公益事業補正予算(第1号) <p>※全て原案どおり承認、可決</p>

第4回	平成26年12月12日 (金)	評議員 9名 監事 0名	<ul style="list-style-type: none"> ①新規生活介護事業所の開設場所の選定報告 ②新規生活介護事業所整備計画の変更 ③平成26年度社会福祉事業補正予算(第3号) ⑤新規生活介護事業所改修工事の設計・監理業務に係る契約締結方法の決定 <p>※全て原案どおり承認、可決</p>
第5回	平成27年2月12日 (木)	評議員 10名 監事 0名	<ul style="list-style-type: none"> ①第2、第3・四半期監事監査報告 ②送迎車両整備に係る2014年度日本財団助成の交付決定及び助成契約、車両売買契約報告 ③新規生活介護事業所改修工事設計及び監理業務の入札結果並びに契約締結報告 ④新規生活介護事業所改修工事の契約締結方法 ⇒ 取り下げ <p>※④以外全て全て原案どおり承認、可決</p>
第6回	平成27年3月16日 (月)	評議員13名 監事 0名	<ul style="list-style-type: none"> ①生活介護事業所開設準備委員会(拡大)報告 ②次期評議員の選任結果報告 ③新規生活介護事業所改修工事の契約締結方法 ④新規生活介護事業所整備に係る資金借入 ⑤平成26年度社会福祉事業補正予算(第4号) ⑥次期理事・監事の選任 ⑦就業規則・給与規定の一部変更 ⑧平成27年度事業計画・予算 <p>※全て原案どおり承認、可決</p>

7 監事監査の状況

回数	開催月日	監査内容	意見
第1回 (決算 監査)	平成26年5月9日(金) 〔会計監査〕 同月13日(火) 〔一般事務・会計監査〕	平成25年度決算監査 ① 理事の業務執行状況 ② 法人の財産管理状況 ③ 法人、施設の業務執行状況 ④ 法人、施設の会計処理状況 ⑤ 施設の運営状況 【総括及び細部状況】 <意見> ・法人一般事務監査(小野監事) 特になし ・会計事務監査(細川監事) 特になし	認定 ①適正 ②適正 ③適正 ④概ね適正 ⑤適正
第2回 (第1・ 四半期)	平成26年8月5日(火) 〔一般事務監査〕 同月8日(金) 〔会計監査〕	平成26年度第1・四半期監査 ① 理事の業務執行状況 ② 法人の財産管理状況 ③ 法人、施設の業務執行状況 ④ 法人、施設の会計処理状況 ⑤ 施設の運営状況 【総括及び細部状況】 <意見> ・法人一般事務監査(小野監事) 特になし ・会計事務監査(細川監事) 特になし	認定 ①適正 ②適正 ③適正 ④適正 ⑤適正
第3回 (第2・ 四半期)	平成26年12月2日(火) 〔一般事務監査〕 同月8日(木) 〔会計監査〕	平成26年度第2・四半期監査 ① 理事の業務執行状況 ② 法人の財産管理状況 ③ 法人、施設の業務執行状況 ④ 法人、施設の会計処理状況 ⑤ 施設の運営状況 【総括及び細部状況】 <意見> ・法人一般事務監査(小野監事) 特になし ・会計事務監査(細川監事) 特になし	認定 ①適正 ②適正 ③適正 ④適正 ⑤適正

第4回 (第3・ 四半期)	平成27年2月6日(金) 〔一般事務監査〕	平成26年度第3・四半期監査	認定
	同月4日(水) 〔会計監査〕	① 理事の業務執行状況 ② 法人の財産管理状況 ③ 法人、施設の業務執行状況 ④ 法人、施設の会計処理状況 ⑤ 施設の運営状況 【総括及び細部状況】 <意見> ・法人一般事務監査(小野監事) 特になし ・会計事務監査(細川監事) 新規事業(南区)の設計・管理事業者の決定に係る入札手続きは、全て適正に行われた。 日本財団の助成による車両取得に関して、検収は27年3月末の見込 新規事業に係る借入の一連の手続きも順調に進んでいる。	①適正 ②適正 ③適正 ④適正 ⑤適正

8 第三者委員の状況(定数:2名)改選:平成27年3月24日(任期:平成29年3月24日まで)

苦情解決に社会性や客観性を確保し、利用者の立場や状況に配慮した適切な対応を図るために設置。なお、今年度第三者委員が対応した苦情処理案件は0件。

(1) 第三者委員

氏名	就任年月日	区分	備考
小野 雅美	平成23年3月25日	重任	社会福祉法人職員、当法人監事
中村 康子	平成24年10月31日	重任	大学非常勤講師、

(第三者委員は平成27年3月31日現在)

(2) 委員会の開催

第1回委員会【平成26年10月2日(木)】委員2名出席、理事長、施設長、事務局長
案件

- ①平成26年度上期ヒヤリハット、意見・要望、苦情、事故報告について
- ②事例検討について(意見交換)

(3) 委員の研修参加

平成26年度苦情解決システム研修会【平成26年9月17日(水)】中村委員、職員1名参加
(会場:北海道水産ビル 8階 AB会議室)

- ◎研修内容 ①「苦情への『初期対応』の重要性とそのあり方」についての講義
- ②法人における苦情解決システムと苦情処理の実践報告(2事業所より)
- ③「苦情受付簿」の作成演習と講評

9 生活介護事業所開設準備委員会の状況

委員：6名（平成26年7月16日付け任命、任期：平成27年3月末日まで）

平成27年度の生活介護事業所開設に向け、施設の場所、規模、内容、予算等を調査検討し、開設に向けた準備業務の執行を行う事を目的として設置。なお、新規に開設する生活介護事業所の場所、施設の規模及び内容、予算など事業計画から開設に向けた業務全般に対する調査、検討を行うと共に、当該事業の入札・契約等の決定、執行など生活介護事業所開設に向けて必要な業務の執行を行う。また、必要に応じ評議員会・理事会に対して、提案及び報告を行う。

(1) 生活介護事業所開設準備委員（第5回評議員会の意見に基づき、第9回から関係評議員に拡大）

氏名	選出区分	備考
山内 まゆみ	当法人理事長	委員会委員長
渡辺 あや子	当法人理事、NPO法人代表	
我妻 武	当法人評議員、NPO法人代表	
徳永 光	当法人利用者の保護者	
菊地 ひとみ	当法人施設長	
内海 信一郎	当法人事務局長	
瀧 三紀子	当法人評議員、当法人利用者の保護者	拡大委員
佐京 正義	当法人評議員、当法人利用者の保護者	拡大委員
徳永 瑞穂	当法人評議員、当法人利用者の保護者	拡大委員

(2) 委員会の開催

第1回準備委員会 平成26年7月16日（水）17時15分～

【内容】委員の委嘱、委員長選出、経過説明、場所の選定協議等

第2回準備委員会 平成26年8月19日（火）17時00分～

【内容】場所の選定協議、開設までのスケジュール、整備方針等

第3回準備委員会 平成26年9月9日（火）15時30分～現地確認、及び協議

【内容】場所の確認、選定、収支計画、開設日程表等

第4回準備委員会 平成26年10月24日（金）18時00分～

【内容】新規生活介護事業所の価格交渉経過、次点候補地の選定等

第5回準備委員会 平成26年11月4日（火）17時00分～

【内容】新規生活介護事業所の交渉経過報告、今後の方針、候補地の選定等

第6回準備委員会 平成26年11月11日（火）10時00分～現地確認、協議

【内容】候補地の現地確認、選定協議等

第7回準備委員会 平成26年11月26日（水）17時00分～

【内容】新規生活介護事業所の候補地の選定等

第8回準備委員会 平成27年1月26日（月）17時30分～

【内容】新規生活介護事業所の経過報告、新規生活介護事業所の改修工事内容等

第9回準備委員会（拡大）平成27年2月16日（月）17時00分～

【内容】委員拡大の経過説明、新規生活介護事業所の改修工事内容、工事契約の方法等

第10回準備委員会（拡大）平成27年3月4日（水）17時30分～

【内容】新規生活介護事業所の改修工事内容、今後の日程、工事指名業者の選考等

10 運営会議の開催

月1回を原則として運営会議を開催。事業報告、日程調整並びに月次の決算状況を基に、経営及び運営状況の点検を行うとともに、事業施行上の課題等を把握・検討し、法人経営の改善と事業運営の円滑化を図るために実施。

また本年度は、中期経営計画の原案策定及び新たな生活介護事業所開設に向けた協議・検討を行っている。

開催月日	出席者	協議事項等
平成26年4月14日(月)	理事長 施設長 事務局長	①新規生活介護事業所候補物件の検討 ②保護者会提案案件の検討 ③当面する日程、諸課題の調整
平成26年5月1日(木)	理事長 施設長 事務局長	①平成25年度決算状況の検討 ②新会計基準の対応
平成26年5月8日(木)	理事長 施設長 事務局長	①平成25年度事業報告の検討 ②平成25年度決算状況の検討 ③中期経営計画の検討(事業所開設) ④当面する日程、諸課題の調整
平成26年5月29日(火)	理事長 施設長 事務局長	①4月の月次決算状況 ⑤当面する日程、諸課題の調整
平成26年6月26日(木)	理事長 施設長 事務局長	①新規生活介護事業所候補物件の検討 ②5月の月次決算状況 ③当面する日程、諸課題の調整
平成26年7月29日(火)	理事長 施設長 事務局長	①新規生活介護事業所候補物件の検討 ②6月の月次決算状況 ③当面する日程、諸課題の調整
平成26年8月25日(月)	理事長 施設長 事務局長	①7月の月次決算状況 ②上半期決算の見通しと補正予算の検討 ③当面する日程、諸課題の調整
平成26年9月30日(火)	理事長 施設長 事務局長	①平成26年度上期事業報告の検討 ②平成26年度上期決算見込みと補正予算の検討 ③時給の見直しと規則、規程変更の検討 ④8月の月次決算状況 ⑤当面する日程、諸課題の調整
平成26年10月27日(月)	理事長 施設長 事務局長	①新規生活介護事業所の交渉経過と今後の対応検討 ②9月の月次決算状況 ③当面する日程、諸課題の調整
平成26年10月30日(木)	理事長 施設長 事務局長	①新規生活介護事業所の今後の方針検討 ②準備委員会日程、事業計画の調整

平成26年11月27日(木)	理事長 施設長 事務局長	①職員の処遇改善の検討(中期的な収支見通し、給与規定の見直し等) ②10月の月次決算状況 ③当面する日程、諸課題の調整
平成26年12月26日(金)	理事長 施設長 事務局長	①職員の処遇改善の検討(給与体系、昇給、手当等) ②新規生活介護事業所改修工事内容の検討 ③11月の月次決算状況 ④当面する日程、諸課題の調整
平成27年1月29日(木)	理事長 施設長 事務局長	①職員の処遇改善の検討(収支見通し、給与体系、昇給、手当等) ②新規生活介護事業所改修工事契約の検討 ③12月の月次決算状況 ④当面する日程、諸課題の調整
平成27年2月14日(土)	理事長 施設長 事務局長	①職員の処遇改善の検討(基本給与フレーム設計、将来賃金の見通し、昇給基準、諸手当等) ②準備委員会(拡大)の打ち合わせ
平成27年2月26日(木)	理事長 施設長 事務局長	①平成26年度決算見込み ②新年度の職員配置及び採用方針の検討 ③平成27年度事業計画・予算方針 ④1月の月次決算状況 ⑤当面する日程、諸課題の調整
平成27年3月30日(月)	理事長 施設長 事務局長	①新規生活介護事業所の周知及び開設日程の検討 ②2月の月次決算状況 ③当面する日程、諸課題の調整

11 リーダー会議、スタッフ会議の開催

(1)リーダー会議

施設長と各所属のリーダーを中心に、状況に応じて看護職、送迎担当、事務局も加わって、毎月第3金曜日に開催。

各所属の状況、及びスタッフ会議に向けた案件の確認を行うとともに、サービス提供時の課題や事故再発防止対策の検討、利用者の処遇及び事業所の運営上重要な事項の連絡を行うことで、所属間の連携と情報の共有化を図っている。

(2)スタッフ会議

各事業所所属の全職員を対象に、状況に応じて事務局も加わり、毎月第4月曜日に開催。

行事、連絡事項の伝達のほか、利用者の処遇や行事・送迎・入浴などサービス提供に関する課題の検討を行うとともに、職員の勤務体制並びに事業所内の衛生保持に関することなどについて検討している。また、外部研修の報告、及びヒヤリハット内容の報告による事例等の共有で、技術の向上や事故予防意識を醸成し、再発防止に向けた改善策について話し合いを行うことで、各利用者の現状と活動上の課題等を把握し、職員間での現状認識の統一及び知識、技術の共有化を図っている。

12 職員の配置状況

※()は外数で兼務職員

所 属	職 種	H26年 3月末日	H26年 4月1日	増	減	H27年 3月末日	備 考
本部事務局 (事務局長含む)	正職員	1	2	0	0	2	
	準職員	2	1	0	0	1	
	非常勤職員	0	0	0	0	0	
	計	3	3	0	0	3	
生活介護事業 O・H・G(おはぎ) (施設長含む)	正職員	4	5	0	1	4	
	準職員	(1)2	(1)2	3	1	(1)4	
	非常勤職員	(1)21	20	7	7	20	
	計	(2)27	(1)27	10	9	(1)28	
居宅介護事業 (重度訪問介護) DAI-ふく	正職員	(1)2	(1)2	0	0	(1)2	
	準職員	(3)0	(3)0	0	0	(3)0	
	非常勤職員	(1)0	(1)0	0	0	(1)0	
	計	(5)2	(5)2	0	0	(5)2	
小規模作業所 ふれあいセンター 翔	正職員	1	1	1	1	1	
	準職員	0	0	0	0	0	
	非常勤職員	(1)2	(1)2	1	1	(1)2	
	計	(1)3	(1)3	2	2	(1)3	
法人全体	正職員	8	10	1	2	9	
	準職員	4	3	3	1	5	
	非常勤職員	23	22	8	8	22	
	合 計	35	35	12	11	36	

※H26.4.1付け採用者:正職員1名(O・H・G)(H26.3.31まで非常勤職員として勤務)

※H26.4.1付け正職員登用:本部職員1名(準職員から登用)

※H26.9.30付で「翔」非常勤職員1名退職(契約期間満了)に伴い、10.1付で人事異動を実施

正職員1名:「O・H・G」から「翔」へ

※H27.2.28付で「翔」正職員1名退職(自己都合)に伴い、3.2付で人事異動を実施

非常勤職員1名:「O・H・G」から「翔」へ

※上記以外のH26年度途中退職者:準職員1名、非常勤職員6名(支援員3名、看護師2名、送迎員2名～全てO・H・G)⇒退職事由:契約期間満了2名、自己都合5名

※H27.3.31付け退職者:非常勤職員2名(O・H・G)～契約期間満了

13 職員研修の状況

【内部研修】

研修名	開催月日	開催場所	講師	参加数
安全運転診断アドバイス (アンケートの回答を基に安全運転の診断を行い、結果とアドバイスを返す)	アンケート 6月9・10・12日 結果配布 7月15・16日	O・H・G(おはぎ) ふれあいセンター翔	株式会社インターリスク総研 (あいおいニッセイ同和損害保険)	送迎運転員・職員
シーティング研修会	10月18日(土)	ぴあとぴあ17	道肢連協との共催	生活支援員 20名

【外部研修】

研修名	開催月日	開催場所	主催・講師等	参加数
事例から学ぶ管理者の事故対応講座	4月24日(木)	札幌千代田ビル	北海道AD倶楽部ケアフレンドの会	1名
中央区地域部会定例会 「さっぽろ障がい者プランについて」	6月18日(水)	中央区保健センター	札幌市自立支援協議会中央区地域部会	2名
「知っておきたい相続のいろは」「介護・福祉関連の助成金活用術」セミナー	6月24日(火)	札幌千代田ビル	北海道AD倶楽部ケアフレンドの会	1名
中央区地域部会定例会 「みんなが思うあったらいいな」	7月16日(水)	中央区保健センター	札幌市自立支援協議会中央区地域部会	1名
「現場の職員を育てる秘訣」～施設長・管理者が知っておくべき人材育成法～セミナー	7月28日(月)	札幌千代田ビル	北海道AD倶楽部ケアフレンドの会	1名
全国健康保険協会北海道大会	8月8日(金)	ホテルポールスター札幌	全国健康保険協会北海道支部	1名
障がいを持つ方の自立生活と新たな可能性～パーソナルアシスタンス制度の今後を考える～	8月9日(土)	札幌市社会福祉総合センター	NPO 法人自立生活センター札幌	1名
介護従事者の不足についての問題について	8月25日(月)	かでの2・7	DPI 北海道ブロック会議	1名
年金委員研修会	8月26日(火)	札幌ガーデンパレス	札幌西年金事務所・札幌西社会保険委員会	1名
国連の障害者権利条約についてと東日本大震災の被災障害者の現状について	8月30日(土)	身体障害者福祉センター	DPI 北海道ブロック会議	2名
新任介護職員研修	9月4日(木) 5日(金)	かでの2・7	北海道社会福祉協議会	1名

ハローワーク・マッチングセミナー 各種助成金制度の活用	9月12日(金)	三井生命札幌共同ビル	ハローワーク・マッチングセミナー	1名
苦情解決システム研修会	9月17日(水)	北海道水産ビル	北海道福祉サービス運営適正化委員会	2名
高次脳機能障害事例検討会	9月17日(水)	北海道大学学術交流会館	北海道大学リハビリテーション部	2名
石狩ネット肢体不自由部門講演会「障害者総合支援法における相談支援について」	9月22日(月)	真駒内養護学校	石狩管内特別支援教育ネットワーク	2名
札幌市自立支援協議会東区地域部会シンポジウム	9月28日(日)	東区民センター	札幌市自立支援協議会東区地域部会	1名
中央区地域部会定例会 「障害者の為の法知識」 「市民後見人について」	10月15日(水)	West19	地域自立支援協議会 中央区地域部会	1名
北海道サービス管理責任者研修	10月27日(月) ～29日(水)	札幌コンベンションセンター	北海道	1名
札幌市障がい者への虐待防止を考える講演会	10月28日(火)	札幌市社会福祉総合センター	札幌市社会福祉協議会	1名
難病患者等ホームヘルパー養成研修会(入門編)	11月6日(木)	WEST19	札幌市	1名
社会福祉法人財務分析・労務管理セミナー	11月13日(木)	かでの2・7	さくら総合会計	1名
福祉専門職のためのキャリアアップ研修(管理職員コース)	11月20日(木) 21日(金)	かでの2・7	北海道社会福祉協議会	1名
新社会福祉法人会計基準研修会	11月21日(金)	東京ドームホテル	札幌市 日本公認会計士協会	1名
介護職員専門研修 I	12月4日(木) 5日(金)	かでの2・7	北海道社会福祉協議会	1名
障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく集団指導	12月11日(木)	札幌市民ホール	札幌市保健福祉局障がい福祉部障害福祉課	2名
北海道障がい者虐待防止・権利擁護研修会(虐待防止責任者養成研修)	1月15日(木) 16日(金)	WEST19	北海道	1名
北海道強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	2月16日(月) 17日(火)	札幌サンプラザ	北海道	1名
福祉施設のリスクマネジメントセミナー	3月3日(火)	あいおいニッセイ同和損保	さくら総合会計	2名

相談支援従事者研修(サビ管向け)	3月4日(水) 5日(木)	北海道自治労会館	北海道	1名
北海道強度行動障害支援者養成研修(フォローアップ研修)	3月5日(木)	かでの2・7	北海道	1名
札幌市長選挙立候補予定者による公開討論会	3月15日(日)	京王プラザホテル札幌	札幌の福祉政策を考える会	1名

【個別面談】

実施期間	対象職員
7月24日～12月22日	全職員
3月5日～3月31日	全職員

【新人研修】

実施期間	対象職員
8月26日	1名(松山)
12月18日	1名(永塚)
3月19日	2名(大中・白鳥)

※内部研修、外部研修参加後には、報告書を提出しスタッフ会議などで内容を報告。

※個別面談は、原則理事長と施設長による。

※新人研修は、該当職員の個別面談時に実施。内容は、当法人の運営方針の理解、職員としての倫理、接遇などについて。

【資格取得研修】

研修名	開催月日	開催場所	講義内容等	参加数
社会福祉士通信課程	H26.5～H27.2 H26 ⇒ 8/19(土)・ 20(日)、8/2(土)・ 3(日)	西野学園 札幌医学技術福祉 歯科専門学校	H26(1年次)課程 通信学習(H26.5～H27.4) スクーリング(4日間)、相談・ 実習等	1名
介護職員実務者研修	H27.1月1日 ～6月30日	日本福祉アカデ ミー大通校	通信学習(3カ月) スクーリング(10日間)	1名

※「介護職員実務者研修」、「同行援護・ガイドヘルパー講座」のうち準・非常勤職員(有期契約職員)は、労働局の助成事業(キャリアアップ助成金)を活用。

14 監査、運営指導等

(1) 札幌市による社会福祉法人の指導監査

本年度は、監査・運営指導の対象となっていない

15 職員の事故等の状況

(1) 業務中の事故等

① 事業所内 2件(器具損傷1件、利用者の動作1件)

負傷等の状況は、器具損傷により火傷1件、利用者の動作による打撲で鼻骨骨折1件となっている。
火傷は軽傷で、通院は1日で、その後薬剤の塗布で治癒している。(労災対応)
打撲による鼻骨骨折は、手術・入院5日、通院3日となっており、完治している。(労災、損害保険の対応)

② 送迎従事中 1件(送迎中の利用者の動作で、同乗職員に対する事故1件)

負傷等の状況は、腕時計の損傷1件となっている。
法人負担で、修繕を行っている。

③ 交通事故違反 1件(うち事故 0件、違反 1件)

違反内容は、一時停止場所での一時不停止1件

(2) 感染症等による体調不良

① 職員等 1件(うちインフルエンザ 0件、その他 1件)

感染症の場合は、就業規則に基づく就業禁止としている。
その他の症状は、体調不良(心因性の疑い)となっている。

② 利用者 1件(うちインフルエンザ 1件、その他 0件)

当該者の欠席措置のほか、通所利用者への周知を行うとともに、職員に対し一定期間(潜伏期間)のマスク直用、手洗い、うがいの励行を実施。

16 各事業運営の状況

1. 支援方針及びサービス内容に関して

(1) 個別支援計画の作成

毎日の記録の作成及び支援会議内における利用者個々の検討の積み重ねにより、利用者及び家族のニーズに沿った支援を行うことが出来るよう、計画の作成に努めている。

相談支援事業所によるサービス利用計画の作成がなされるようになったため、外部の相談支援事業所とのやり取りが増え、個別支援計画の作成にも反映されてきている。

(2) 食事サービスの提供

給食は、前年度と同様に週3回(月、水、木)実施している。

給食が提供されない火・金曜日は、お弁当屋さんからの購入や、散歩を兼ねて近くの店へ買い物に行く等の対応を行っている。

弁当の購入は、利用者にとっても非常に楽しみな時間となっており、また、業者の方との会話やお金の受け渡しなど、社会との貴重な接点となっており、社会性を養う上で大切な体験となっていることから、今後もこの給食提供の体制を続けていく考えである。

(3) 入浴サービスの提供

入浴は、週5日(月～金曜日)実施している。

個人個人の希望に合わせた入浴介助を基本とし、利用者同士や職員とのコミュニケーションを楽しみながらゆったりと入浴できるように努めている。

また、感染症(白癬菌等)の対応が必要な利用者が増えてきたことから、利用時間の調整やタオルの管理など衛生面での対応に充分注意して実施している。

(4) 送迎サービスの提供

送迎に関しては、市内全域送迎を維持している。

利用者のほとんどが送迎を希望しているため、送迎車の増車とドライバーの確保が課題となっており、今年度、日本財団からの助成を受け送迎車両を1台増車している。

しかし、保有している送迎車両の内3台が走行距離や使用年限などから更新時期を迎えていることから、今後も送迎車の整備が急務となっている。

また、ドライバーの資質の向上と職員間の連携を図るため、会議や研修を実施し、利用者との関係づくりや安全で安心して利用できる送迎サービスの提供に努めている。

(5) 健康管理及びバイタルチェック

看護師を中心に、毎日の健康管理を行っている。

投薬の管理については、職員間でのチェックを行うなど、誤薬の防止に努めている。

各業務のマニュアルを作成し、事業所内の衛生管理も行っている。

特にノロウイルス発生時のマニュアルの見直しや、マニュアルにあるような動きができるようにするための研修の実施が課題となっており、実際に行動内容を確認するための打ち合わせを行っている。

(6) 創作的活動及び生産活動(布製品等の小物類の製作)、余暇活動

生産活動に関しては、利用者の身体機能や嗜好に合わせて、縫い物だけではなく、誰でも参加できる内容の作業を取り入れている。

利用者の身体状況を見ながら作業量を調整するように配慮しているが、頑張りすぎてしまう利用者もいるため、休憩が取れるよう職員からの声掛けや、違う作業に参加してもらうなど、気分転換を図りながら対応している。

日中活動の中で使用するゴミ袋丸め等の軽作業や、レクリエーションのまとめ等の作業もメニューに取り入れることで、利用者同士のやり取りが増えるような場面を多くしている。

午前と午後の活動内容も数種類に分け、利用者の希望や考えで活動に参加してもらうようにしており、作業のみではなく、利用者同士や職員との関わりを持つ時間も大切にしながら進めている。昼休みなどには、同じ趣味を持っている利用者が集まって会話を楽しむ様子も毎日のように見られている。

ゆっくりではあるが、利用者が集団生活の中で待つことが出来たり、自分の気持ちを押しえたりすることが出来るようになってきており、成長してきている様子が見られるようになってきている。

土曜のレクリエーションに関しては、内容をバラエティーに富んだものにし、外出する機会も多く作る

などしていることで、参加者が多くなっている。調理を伴うレクリエーションや外出するレクリエーションには参加希望者が多く、同じレクリエーションを2回行うなどして参加人数の調整を図ることもある。

今年度も郊外散策ということで、送迎車を使って出かけるレクリエーションを5月から9月の間に4回企画し延べ36名が参加した。意見交換会で行きたい場所を出してもらったものをもとに行先を決めるなど、利用者が関わりを持ちながら実施している。

(7) 身体機能及び日常生活能力の維持・向上のための支援

側弯や痙性の強さなど利用者の身体状況を考え、昼休みや午後の活動の中で、車いすから降りて横になる時間を作るようにしている。

また、午後の活動の前にラジオ体操を取り入れ、心身の緊張を和らげ、午後の活動への気持ちの切り替えを促すような対応を行っている。

なるべく現状の身体機能を維持していただくため、その日の利用者の体調を考慮しながら、自分でできることは時間をかけてでも行ってもらおうよう心がけながら支援をしている。

(8) 社会参加の促進

地域で開催される音楽会などに積極的に参加し、地域の方との交流を深めている。

今年度も赤い羽根共同募金の街頭募金活動に参加し、積極的に社会とのかかわりを進めている。

また、10月に行った「ふれあいフェスタ」では、日新小学校のバトン少年団に参加していただき、保護者など地域の方々が多数来場していただいたことで、当施設の活動に対する理解を深める良い機会となっている。

(9) 生活相談

利用者及び保護者の生活に関する相談に対しては、常に対応できるようにしている。

2. 利用者の状況(平成27年3月末現在)

*生活介護事業所定員 20名

*生活介護事業所契約者数 51名(男性 25名、女性 26名)～前年度より1名増

10代	20代	30代	40代	50代	60代
4名 (男2・女2)	31名 (男17・女14)	8名 (男5・女3)	7名 (男1・女6)	0名	1名 (男0・女1)

(平成26年4月から、新規契約者が2名増えた。)

*生活介護事業所契約者障害程度区分(3月末平均障害程度区分 5.1)～前年度区分 5.0

区分	2	3	4	5	6
人数	0名	5名	5名	7名	34名

*生活介護事業所待機者数 18名(内6名は現在通所中の方の通所回数増の希望、4名は来春卒業予定者、8名は新規利用希望者)

*小規模作業所ふれあいセンター翔定員 10名

*小規模作業所ふれあいセンター翔契約者数 8名(男性 4名、女性 4名)

*小規模作業所契約者障害程度区分

区分	2	3	4	5	6	未取得
翔	0名	0名	0名	0名	8名	0名

◎居宅介護事業所 DAI-ふく

*ヘルパーステーション DAI-ふく

居宅介護事業契約者数 18名

移動支援事業契約者数 18名

重度訪問介護契約者数 3名

3. 利用状況(平成27年3月末現在)

◎生活介護事業所 O・H・G(おはぎ)

*生活介護事業所月平均利用人数 46名

区 分	2	3	4	5	6	合 計
月平均利用人数	0名	5名	5名	7名	29名	46名
月平均利用総日数	0日	50日	87日	90日	216日	443日

*生活介護事業所平均開所日数 22日/月

*生活介護事業所開所日平均利用人数 20名/日

◎地域共同作業所ふれあいセンター翔

*小規模作業所利用人数 8名

作業所名	翔
月平均利用人数	8名
月平均利用総日数	55日

*小規模作業所平均開所日数 20日/月

*小規模作業所開所日平均利用人数 3名/日

◎居宅介護事業所 DAI-ふく

*ヘルパーステーション DAI-ふく

居宅介護事業平均利用回数 24回/月

移動支援事業平均利用回数 20回/月

重度訪問介護平均利用回数 5回/月

4. 平成26年度の活動

月	日	曜	活動内容	月	日	曜	活動内容
4月	1	月	新利用者歓迎式 スタッフ打ち合わせ	5月	9	金	ドライバー会議
	12	土	レクリエーション(あんドーナツレク)		10	土	レクリエーション(クッキー作りレク)
	15	火	保護者会		23	金	第34回リーダー会議
	24	木	第33回リーダー会議		24	土	郊外散策(ウイングベイ小樽)
	25	金	イエローレシート商品贈呈式		26	月	第38回スタッフ会議
	26	土	レクリエーション(お出かけレク)				
	28	月	第37回スタッフ会議				
6月	3	火	ダスキン清掃ボランティア受け入れ	7月	4	金	ドライバー会議
	6	金	ドライバー会議		5	土	真養おやじの会出店
	10	火	拓北養護学校説明会		7	月	吉田学園チャリティーコンペ出店
	14	土	レクリエーション(お買い物レク)		8	火	ユカ・コーラファンデーご招待
	20	木	第35回リーダー会議		12	土	レクリエーション(お散歩レク)
	23	月	避難訓練 第39回スタッフ会議		25	金	第36回リーダー会議 拓北サマーフェスタ出店
	28	土	全体レクリエーション(ミニ運動会)		26	土	郊外散策(果物狩り)
8月	8	金	ドライバー会議	9月	6	土	楡の会秋まつり出店
	9	土	レクリエーション(Tシャツ作りレク)		13	土	レクリエーション(焼肉バイキング)
	22	金	第37回リーダー会議				豊成ふれあいフェスタ出店

月	23	土	郊外散策(小樽水族館) ユアホームサービス福祉祭り出店				びあとびあ秋まつり出店
	25	月	第 41 回スタッフ会議		17	水	苦情解決研修会参加
					26	金	第 38 回リーダー会議
					27	土	郊外散策(千歳アウトレットモールレラ)
							みなくるフェスタ出店
					29	月	第 42 回スタッフ会議
10	3	金	赤い羽根街頭募金活動参加 ドライバー会議		1	土	拓養祭出店
	12	日	ふれあいフェスタ		7	金	ドライバー会議
	13	月	すし研出店	11	8	土	レクリエーション(お出かけレク)
	18	土	職員研修		14	金	第 40 回リーダー会議
	24	金	第 39 回リーダー会議		17	月	第 44 回スタッフ会議
	25	土	レクリエーション(読み聞かせ、手遊びレク)		22	土	レクリエーション(寿司食べ放題レク)
	27	月	第 43 回スタッフ会議				
12	5	金	真養高等部祭出店		10	土	父母の会成人式
	13	土	レクリエーション(調理レク)		15	木	虐待防止研修会参加
	17	水		1	16	金	虐待防止研修会参加
	19	金	悪天候の為閉所 第 41 回リーダー会議		23	金	第 42 回リーダー会議
	22	月	ドライバー会議		24	土	レクリエーション(雪遊びレク)
	27	土	第 45 回スタッフ会議 年末レクリエーション		26	月	避難訓練 第 46 回スタッフ会議
2	6	金	ドライバー会議		6	金	日本財団送迎車贈呈式参加
	14	土	レクリエーション(バレンタインレク)		14	土	レクリエーション(お出かけレク)
	20	金	第 43 回リーダー会議		23	月	第 44 回リーダー会議
	23	月	O・H・G(つぶあん) 意見交換会 O・H・G(こしあん)・翔 意見交換会 (~27 日まで)	3	28	土	レクリエーション(お出かけレク)
			第 47 回スタッフ会議		31	火	第 48 回スタッフ会議
	28	土	レクリエーション(ひな祭りレク)				

※ この他にも、ケア会議、製品会議等を各事業所にて随時実施。また、外部でのケア会議にも積極的に参加。(現在 6 名の利用者に対応)

5. 実習、見学等の受け入れについて

実習生の受け入れは、拓北養護学校高等部 3 年生を 4 名、1 年生を 1 名、真駒内養護学校高等部 3 年生を 1 名受け入れた。

見学については、O・H・G(おはぎ)において、専門学校生、養護学校教員、保護者、生徒等の受け入れを行った。

また、ボランティアに関しても、社会人 1 名、専門学校生 4 名の受け入れを行い、専門学校生 4 名については、職員として採用に至っている。

6. 年間計画について

(1) 利用者意見交換会の実施について

利用者の意見により、年度末に 1 回実施している。今後も年度末に 1 回の実施とする。

(2) 保護者会について

昨年度までは、年度末に保護者会を実施していたが、確定した内容を伝えることが出来ない場合があるため、年度当初に実施し、法人の新年度の方針説明と重要事項説明の変更に関する説明を行っている。

(3) 広報誌の発行について

9月と3月に広報誌を発行する計画であったが、新規生活介護事業所の整備に係る事業展開などの影響により年度末の発行となっている。

7. ヒヤリハット件数

*ヒヤリハット総数 11件(全て生活介護事業)

*ヒヤリハット月別内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
浴室・脱衣所	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
トイレ	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	3
活動室内	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	5
玄関・駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外出先	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	0	1	2	2	3	1	1	1	0	0	0	0	11

※ 傾向として、職員の慣れや思い込みが原因となっていることが多くみられることから、報告書の回覧、今後の対策の話合い等を職員間で重ねることで、施設内での転倒防止、送迎時の事故防止、入浴時・排せつ時の事故防止及び外出時の事故防止に努め、特に配慮を要する利用者への見守りや支援に関しては、職員間で情報を共有し、再度支援に対する共通理解を図っている。また、毎月行うスタッフ会議で確認を行い、指導をしている。

8. 意見、要望、苦情、事故件数

◎意見・要望件数 0件

今年度は、意見・要望は寄せられていない。

◎苦情件数 0件

今年度は、苦情は寄せられていない。

◎事故件数 16件(生活介護事業所 15件、ふれあいセンター翔 1件)

*事故月別内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
浴室・脱衣所	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
トイレ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
活動室内	1	1	2	0	0	1	1	0	0	1	1	1	9
玄関・駐車場	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
外出先	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	2	2	3	0	0	2	1	0	0	1	1	4	16

※ ヒヤリハット同様、職員の慣れや思い込みが原因となっていることが多くみられる。報告書を基に、職員間で事故が発生した状況を確認し合い、注意の徹底を再度行い、危険個所の改善、活動の中での危険性のある場面の検証を行い、職員間で事故に至らないための対応を検討し、共通理解を図っている。また、毎月行うスタッフ会議で確認を行い、指導をしている。

9. 売り上げ及び工賃支払状況

*売り上げの状況と工賃の支払い状況

(生活介護事業所 O・H・G)

	売 上 げ 額	工賃支払額	残 額	材 料 費	残 額
4月	29,854	85,800	△55,946	4,144	△60,090
5月	49,283	85,200	△35,917	54,593	△90,510
6月	24,051	89,400	△65,349	13,782	△79,131
7月	278,925	88,000	190,925	69,581	121,344
8月	54,856	71,800	△16,944	25,274	△42,218
9月	94,530	76,800	17,730	18,800	△1,070
10月	112,290	86,200	26,090	7,804	18,286
11月	138,316	73,600	64,716	42,547	22,169
12月	95,750	77,800	17,950	59,463	△41,513
1月	57,610	77,800	△20,190	10,736	△30,926
2月	79,862	75,000	4,862	17,940	△13,078
3月	89,434	93,200	△3,766	19,910	△23,676
合 計	1,104,761	980,600	124,161	344,574	△220,413
前年度	938,803	971,400	△32,597	383,129	△415,726

(地域共同作業所ふれあいセンター翔)

	売 上 げ 額	工賃支払額	残 額	材 料 費	残 額
4月	5,007	7,410	△2,403	8,519	△10,922
5月	5,457	7,410	△1,953	4,579	△6,532
6月	3,132	7,280	△4,148	2,921	△7,069
7月	15,890	7,540	8,350	108	8,242
8月	7,676	6,760	916	1,752	△836
9月	9,690	7,150	2,540	4,479	△1,939
10月	13,732	7,280	6,452	2,780	3,672
11月	13,635	6,370	7,265	5,253	2,012
12月	11,341	6,760	4,581	2,226	2,355
1月	5,898	6,630	△732	2,376	△3,108
2月	8,799	6,890	1,909	3,609	△1,700
3月	4,820	7,800	△2,980	3,429	△6,409
合 計	105,077	85,280	19,797	42,031	△22,234

※ 市内の養護学校や施設の行事に出店したり、元気ショップでの委託販売を中心に販売活動を行った。7月は、吉田学園のチャリティーゴルフコンペ表彰式でのチャリティー販売による売り上げ、10月はふれあいフェスタでの売り上げ、11月は障害者の日記念事業養製品の委託での売り上げが大きかった。

また、元気ショップの移転後、売り上げが増えている。工賃については、作業意欲、通所意欲を高める狙いもあり、昨年度同様、O・H・G(おはぎ)では一律1日200円の工賃を支給し、ふれあいセンター翔では、本年度から前・後期の2回支払いから、O・H・G(おはぎ)と同様の支払い方式に変更し一律1日130円の工賃を支給した。(レクレーション、行事の参加は除く)